

SPECIAL
COUPON

今回「寄り道ふえにーちえ」にご登場いただいた
“JUNE COFFEE 大阪店”さんより

読者のみなさまへ
ステキなプレゼント!

こちらの「フェニーチェ堺 Vol.32」を
JUNE COFFEE 大阪店さんへご持参いただき、「ドリップバッグorステッカー」
お会計1,000円以上のお客様に▶▶

※クーポンのご利用は2026年3月末まで
何度でも利用可能

「ドリップバッグorステッカー」
のいずれか1つプレゼントいたします!



サカイク sacayメイト募集! ✨

フェニーチェ堺や堺市文化振興財団で取り扱うチケットを
便利にご購入いただけるサービスです。



登録数
65,000人

登録無料

詳しくは sacayメイト 検索



©オカジマ サエ

「sacay
メイト」
4つの特典

特典 01

先行予約
チケットがいち早く
予約できる
(一部公演を除く)

特典 02

WEB
チケット購入
どこからでも
チケットが買える

特典 03

メルマガ配信
最新の公演情報を
メールでいち早く
お届け

特典 04

その他
お得な情報が
届くかも?

フェニーチェ堺・堺市文化振興財団への寄附のお願い

フェニーチェ堺をはじめ堺市文化振興財団をご支援いただく寄附金を募集しております。
公益財団法人である当財団への寄附は税制上の優遇措置が受けられます。
詳しくはホームページ、又は堺市文化振興財団 総務課までお問い合わせください。

TEL.072-228-0114 (平日9:00~17:30) FAX.072-228-0115

情報誌設置場所(季刊)

堺市各区役所情報コーナー、
文化会館、図書館、その他堺市関係施設。
南海線の主要駅。
その他、配布協力施設など。

堺 アルフォンス・ミュシャ館

調和 — ミュシャがめざした作品と世界を探る

Seen in a Dream: Mucha's
Harmony
ミュシャが夢見たハーモニー

2025 12/6 (Sat) — 2026 3/29 (Sun)

アルフォンス・ミュシャ《ハーモニー》1908年、145.2cm×448.5cm

【開館時間】9:30~17:15(入館は16:30まで) 【休館日】月曜日、年末年始(12/29~1/5)、休日の翌日(1/13、2/24)※ただし1/12、2/9・12・23は開館 【観覧料】一般 510円 / 高校・大学生 310円 / 小・中学生 100円 【主催】公益財団法人堺市文化振興財団 / 堺 アルフォンス・ミュシャ館 【後援】在堺チェコ共和国名誉領事館 【協力】OGATAコレクション

※小学生未満、堺市内にお住まいの満65歳以上の方、障害者手帳をお持ちの方と介助の方は無料。 ※20人以上の団体は割引料金適用となります。事前にお問い合わせください。 ※その他各種提携割引制度があります。

〒590-0014 堺市堺区田出井町1-2-200 ベルマー ジュ堺式番館 (JR堺市駅下車徒歩約3分)

TEL 072-222-5533 FAX 072-222-6833 HP https://mucha.sakai-bunshin.com



ミュシャ館 HP

FENICE

フェニーチェ堺

2025 Vol.32 まちと劇場

SACAY

能・狂言×日本舞踊×フラメンコ
そしてオーケストラも主役
野村萬斎 スペシャルインタビュー
(Pick Up)
スペシャルインタビュー 須川展也
スペシャルメッセージ 川口成彦

●堺のまち・ひと「丸市菓子舗」
●寄り道ふえにーちえ「JUNE COFFEE 大阪店」

FENICE SACAY CALENDAR

開演15:00

開演15:30

開演14:00

開演15:00

開演19:00

開演15:00

ジャス

開演14:00

文 樂

時間未定

落語

開演15:00

開演15:00

能・狂言×日本舞踊×フラメンコ、
そしてオーケストラも主役。

狂言・能のみならず、現代劇や映像で俳優として活躍。演出家としても数多くの舞台を手がけている鬼才が室内楽の名門オーケストラ・アンサンブル金沢を率いてフェニーチェ堺に初登場。プログラムの目玉として、ファリャのバレエ音楽《恋は魔術師》をフラメンコや日本舞踊、能楽の要素と融合した音楽劇として届ける。

—— 2021年より石川県立音楽堂の邦楽監督、2024年よりアーティストック・クリエイティブ・ディレクター（芸術監督）を務められています。《恋は魔術師》は同音楽堂のレジデントオーケストラであるオーケストラ・アンサンブル金沢とのコラボで、新しい舞台をプロジェクト「MANSAI CREATION BOX ～萬斎のおもちゃ箱」の第2弾として2024年の2月に上演されたものですね。

2022年の第1弾でラヴェルの《ボレロ》をとりあげて好評をいただき、次も舞曲的なものを考えていたところ、以前からスペインのフラメンコと日本の古典芸能に共通点があると感じていたのを思い出しました。ひとりのダンサーをとり囲んで周りが手拍子や足踏みで“気”を送る様子は、能楽で登場人物を「謡」と「囃子」で盛り上げるのに似ています。そんな時にシスティーナ歌舞伎の『GOEMON』でスペインの音楽にあわせて踊る中村壱太郎さんの動画をYouTubeで拝見して、これだ!と思った。それで彼に日本舞踊の振付と出演をお願いして、一緒に音楽劇《恋は魔術師》の舞台を作り上げていったのです。

12/13 日 開演14:00

全席指定 SY6,500 AY4,800 BY3,800 大ホール

野村萬斎 with オーケストラ・アンサンブル金沢 ファリャ「恋は魔術師」

- 演出／徳山美奈子:交響的素描「石川」より 海の男、《トーク》新たに生み出される伝統「恋は魔術師」への誘い
ロドリゴ:アランフェス協奏曲、ファリャ:バレエ音楽「恋は魔術師」
● 演出・出演／野村萬斎 ● 指揮／松井慶太 ● 振付／中村壱太郎、花柳源九郎
● 舞踊／花柳ソル(カンデーラ)、工藤朋子(ルシーア) ほか
● メゾ・ソプラノ／秋本悠希 ● ギター／鈴木大介 ● 管弦楽／オーケストラ・アンサンブル金沢

◎主催／フェニーチェ堺 【チケット発売中】

WEB 電話 窓口 ぴ 口 e ★ Pコード302-646
Lコード55943



チケット取扱い

WEB 「sacayメイト」WEB購入 電話 電話購入 窓口 窓口購入 ※詳しい購入方法はP02をご参照ください

チケットぴあ ローソンチケット イープラス

★ 未就学児入場不可

野村萬斎 Special Interview

—— 1幕のバレエ音楽としてファリャが作曲した《恋は魔術師》は、スペインの南部・アンダルシア地方の民族的な特色をとりいれたドラマティックな音楽（※オーケストラにメゾ・ソプラノの独唱が加わっているのが特徴）にのせて、男女の愛憎劇が展開します。「萬斎のおもちゃ箱」版では、夫を亡くした若いジプシー女カンデーラの役を、壱太郎さんとメゾ・ソプラノの秋本悠希さんの二人が（身体表現と内面の声として）分担して演じ、野村さんは亡き夫の亡霊として出演。その嫉妬深い亡霊を誘惑してほしいとカンデーラが依頼した美しい女友だちルシーアの役を、これも壱太郎さんが演じられていたのが面白いと思いました。

やはり生きた人間の役は歌舞伎の方に任せて、霊的存在は能楽にはお馴染みの表現形式ですので、私が演じることで夫の亡霊により実感を持たせることができると考えました。前は中村壱太郎さんがカンデーラとルシーアの二役を歌舞伎的な早変わりで見せる効果などをねらいましたが、そのあたりが少しわかりづらかったという意見もありましたので、今回はカンデーラ役を（二代目）花柳ソルさん、ルシーア役をスパニッシュ・ダンサーの工藤朋子さんに演じ分けてもらうことにしました。ソルさんは藝大時代に私の授業を受講してくれていた教え子ですが、工藤さんとは今回が初めて。彼女には着物で踊っていただいて日本的なものに寄せてもらいつつ、逆に我々は彼女からフラメンコの要素をたっぷり吸収して、それらを融合した新感覚の舞台を皆さんにお届けしたいと思っています。

—— 今回、壱太郎さんは日本舞踊家の花柳源九郎さんと共同で振付に専念されるとのことで大いに楽しみにしております。前回は《恋は魔術師》最大の山場である、悪霊を追い払うためにジプシーが火を焚いて踊る有名な〈火祭りの踊り〉の場面での、さらしを使った日本の炎の表現がとても素晴らしかったです!

大がかりなセットはないけれど、伝統的な小道具を駆使して魅せます。元々ファリャの音楽自体がイメージーション豊かなので、そこに新しい要素を加えて更に輝かせたい。オーケストラはビートに沈めず、何よりもオーケストラと我々ががっぷり四つに組んだ最高のステージを、フェニーチェ堺のお客さんにも堪能していただくつもりです。

—— なるほど、オーケストラ・アンサンブル金沢もまた“主役”ということですね。

そうです! 能舞台も音楽の部分を担当「囃子方」がいることで成り立っています。笛はこの方向から、鼓は下から、大鼓は上から…と全部のベクトルがぴったりとハマるように設定されているので、「囃子方」がお客さんから見えていることが重要なのです。だからオーケストラが存在感たっぷりです。舞台上にいるのは私としては大歓迎。邦楽の世界には指揮者のような人がいないので、いつもは各々が舞台に集中することで成り立っているのですが、ここではマエストロとしっかり息を合わせて進行させて行きたい。情熱的なスパニッシュ音楽と伝統芸能が誇る“幽玄”の世界が織りなす、誰も観たことのない音楽劇にどうかご期待ください。お待ちしております。

©Interview & Text／東端哲也



須川展也 Special Interview

デビューから40周年を迎えてもなお、音楽シーンの第一線を走り続けるサクソフォン奏者の須川展也が、フェニーチェ堺で行われる「Happy Jazz Hour!」の魅力について語ってくれた。

——「Happy Jazz Hour!」の楽しみ方を教えてください。

クラシックテイストな部分もありますが、このコンサートはジャズのコンサートです。「A列車で行こう」や「アイ・ガット・リズム」、「星に願いを」といったジャズの芸術的な伝統として再現されるべき偉大なスタンダードナンバーを網羅した、ハッピーでフレンドリーなジャズコンサート。皆様ご存知の名曲の数々を演奏しますが、記憶に残るメロディとはどこか雰囲気が違うと思われるかもしれません。元の曲がアレンジによってガラッと違った雰囲気に変わるのも、ジャズの魅力なのです。

——ジャンルを問わずオールマイティにこなす須川展也さんに加え、井上陽介さん（ベース）や井上銘さん（ギター）といったジャズミュージシャンと、クラシック畑の奥村愛さん（ヴァイオリン）率いるストリングスが同じステージに上がるのですね。

奥村愛さんたちはクラシックの人なので、譜面を見ながらジャズのスタイルで演奏します。譜面にはリズムやフレーズなど素晴らしいジャズ風のアレンジで書かれているので、見事なまでにジャジーな世界が再現されます。今更ではありますが、クラシックの音楽家は、作曲家の書いた譜面を正確に弾く技術が求められるのに対して、ジャズミュージシャンは、譜面に書かれていることに加え、音楽の流れからフレーズや和声やリズムを聴き分け、瞬間に何かを引き出し演奏する。どちらも訓練が必要でセンスが問われます。ジャズ奏者と云えば“即興演奏”と思われるかもしれませんが、ベニーグッドマンなんかは、リスナーがレコードと同じ演奏を求めている、違う演奏だとクレームが付いたりしたそうです。そのため、自分の吹くフレーズを書き譜にして、奏者はそれを吹いていた。即興演奏は音楽の一つの方向性であって、アドリブでも書き譜でも高揚感や狙うターゲットに向かって行くのは同じです。「Happy Jazz Hour!」は、ジャズとクラシックのスタイルがぶつかり合うコンサートです。

——プログラムについて教えてください。

「星に願いを」はディズニー映画「ピノキオ」の主題歌ですが、今回のアレンジはテンションノートが多用されていてキレッキレです。ジャズが生んだテンションノートや和音の動きは芸術で、その音楽的財産をクラシックとジャズのプレーヤーが一緒になって演奏するのが実に楽しいのです。途中、愛さんたちが演奏する素晴らしい「ロマ・メドレー」があります。ロマの音楽には、ジャズと同様のインプロヴァイズされた世界があるわけで、そこに面白さを重ねて来ているのが見事です。1曲だけ僕も、渡辺香津美さんの書いたフリージャズの曲で暴れます（笑）。香津美さんとは20年以上のお付き合いで、僕の中に潜む“ジャズ魂”を引き出していただき、色々な事を教えていただきました。現在のようなジャンルを超えた音楽の楽しみ方を案内できるのは、香津美さんのおかげです。

——須川さんがこういうコンサートで、大事にされていることは何ですか。

例えば、素晴らしいフランスコース料理を頂いている時に、ふと違うテイストのものがあたらうのかな？なんて思ったりすることもあります。シェフに怒られるかもしれませんが、素晴らしい調和のとれた流れに、違うテイスト、例えば和のテイストを少し入れたらどうなるか？とか……。コンサートでも、次こう来るだろうというお客様の予想と違う思いもよらない曲を演奏したりして（笑）。ただその変化球には技術もセンスも大切で、綿密に準備をしないといけませんね。もちろんすぐ元の流れに戻りますが（笑）。その変化も大事だと思っています。ジャズが好き、クラシックが好きといった、ジャンルによる聴き分けが出来る凄腕を持った皆さま。実はもう少し聴き込むと、両者の共通点が見えてきます。そこまで行くと音楽を聴く喜びが倍增します。まずはこのコンサートをお聴きください。

——コンサートの前日には、中高生のサクソフォン

経験者に向けたクリニックもあるそうですね。

これまでの40年の活動を評価していただいているようで、コンサートに合わせてクリニックの依頼が増えました。ありがたいことだと思っています。今回は、サクソフォン経験1年以上か1年未満かで、初級と中級に分けたレッスンを考えています。きっと楽器の楽しみ方が広がるはずです。詳細はフェニーチェ堺のHPで発表します。一緒に音を出してみませんか。

©Interview&Text／機島浩彰



©Toru Hasumi

'26 2/8 日 開演14:00
全席指定 ¥3,800

大ホール

Happy Jazz Hour!

耳に残るあの曲はジャズの名曲だった！お気に入りのあの曲とふたたびめぐり逢う、ハッピーでフレンドリーなジャズコンサート。

- サクソフォン／須川展也 ●ベース／井上陽介
- ヴァイオリン／奥村愛 ●ギター／井上銘
- ストリングス／奥村愛ストリングス
- 曲目／【CMやテレビ番組の挿入歌でもおなじみ、ジャズの定番】
ビリー・ステイホーン：「A列車で行こう」、
ディズニー映画「ピノキオ」、リー・ハーライン：「星に願いを」ほか

◎主催／フェニーチェ堺

【チケット発売中】

WEB 電話 窓口 Pコード308-826
Lコード56959



©Toru Hasumi



川口成彦 Special Message

小ホール

第1回 12/20 土 第2回 '26 1/24 土 開演 各回15:00
全席指定 各回 一般¥4,000 U-22(22歳以下)¥1,500[枚数限定]

川口成彦 フォルテピアノ リサイタルシリーズ 2025 ～10代の肖像～

偉大な作曲家たちの10代に焦点を当て、若き日に書き上げられた作品から、選りすぐりのプログラムをお届けします。第1回公演では、川口成彦自身が所有する愛用のフォルテピアノ・ワルターに加えてモダンピアノのファツィオリも登場。名手・川口成彦が時代の異なる2台のピアノで表現する、極上の音色をお楽しみください。

- ◎第1回「哀しみと喜びと…」 ●曲目／J.S.バッハ：カプリッチョ「最愛の兄の旅立ちによせて」BWV 992、ラフマニノフ：幻想的小曲集 op.3 ほか
●使用楽器／ワルター 1795年頃(C.マーネ復元、演奏者所有)、ファツィオリF308(フェニーチェ堺所有)

- ◎第2回「憧れと郷愁と…」 ●曲目／ショパン：マズルカ風ロンド op.5、ブラームス：ピアノノソナタ 第2番 op.2 ほか
●使用楽器／シュヴァイクホーファー 1845年製(ヤマモトコレクション所有)

◎主催／フェニーチェ堺 【チケット発売中】

※やむを得ない事情により公演内容が変更となる場合があります。

※U-22チケットはプレイガイドでの販売はありません。詳細はホームページをご確認ください。

WEB 電話 窓口 Pコード307-184
Lコード53243



盛況のうちに幕を閉じた大阪・関西万博で、幾度もピアノ演奏を披露した川口成彦。フェニーチェ堺でも共演したポーランド出身のソプラノ歌手アルドナ・バルツニクと上がった野外ステージでは、何も知らずに通りがかった来場者が大勢足を止め、演奏に聴き入った。ポーランドパピリオンで8月28日から9月3日まで開催されたショパンウィークには、29日と31日に登場。フォルテピアノの1841年製エラールを弾いて、つめかけた聴衆から喝采を浴びている。今回のリサイタルシリーズに向けて、本人からメッセージが寄せられた。



©Taira Tairadate

高 校生の時にドラマ『北の国から』のDVDをレンタルビデオ屋で借りて夜中に見るのにハマっていましたが、「北の国から'87初恋」で流れた尾崎豊の「I love you」に衝撃を受け、私はこの伝説的ロックシンガーの虜となりました。当時まだ17歳だったこともあり、彼の10代の頃の名作「卒業」、「シェリー」、「十七歳の地図」や「15の夜」がダイレクトに心に響きました。彼の発する言葉に宿る魂に自分自身が深く共鳴し、26歳で夭折した尾崎がいつも私の心の中にいました。しかし、私が尾崎が亡くなった26歳という年になって以降、不思議なことに尾崎の言葉はかつてのように私の心に届かなくなっていることに気がつきました。もちろん今でも尾崎豊は私がかから尊敬する歌手の一人です。けれど私も少し大人になったのか、高校生の頃のような聴き方は昔の自分を思い出しながらでなければ出来ません。音楽は聴き手の人生の移ろいと共に、聴き方も変わるものだ、よく理解しました。この経験から私は作曲家が作品を書いた年齢というものを気にするようになりました。人は変化していく存在であり、それぞれの作曲家が作品を書いた「その時」というものの尊さを大切に思うようになりました。2025年度のフェニーチェ堺での演奏会シリーズでは、作曲家の年齢をテーマにしたいと思い立ちましたが、やはり作曲家として、人としての原点を感じられるような淡い10代に焦点を当てたいと思います。様々な時代の偉大な作曲家たちの「10代の肖像」。10代の自分自身を少し思い出しつつ演奏したいと思います。

〈川口成彦〉

チケット
取扱い

WEB 「sacayメイト」WEB購入
電話 電話購入 窓口 窓口購入
※詳しい購入方法はP02をご参照ください

チケットぴあ



ローソン
チケット



イープラス



未就学児入場不可

クラシック '26 2/5 木 開演15:30 SAcay TERRACE SALTO
※フェニーチェ堺敷地内

料金¥1,500(別途、飲食代¥1,200が必要)

音楽のあるひととき Vol.21 ～やわらかな低音につつまれて～

大阪交響楽団のメンバーとお届けする、気軽に楽しめる1時間(ひととき)。昨年オープンしたイタリアンレストラン「SACAY TERRACE SALTO」にて、スイーツと音楽が織りなす、上質な午後をお届けします。落ち着いた音色をもつ低音楽器の響きで、クラシックと親しみやすい名曲を取り入れたプログラムをお楽しみください。

- 出演／大阪交響楽団 原田詩穂(ヴィオラ)、渡戸由布子(コントラバス)
- 曲目／ディッターズドルフ:ヴィオラとコントラバスのためのソナタ 変ホ長調、いずみたく:見上げてごらん夜の星を ほか

※入場後、スタッフがお席までご案内します(お席はお選びいただけません)。

※相席になる場合がございます。

※入場時、お一人につきケーキ・ドリンクセット(¥1,200)を1つご注文いただけます。
詳細はホームページをご確認ください。

◎主催／フェニーチェ堺、公益社団法人 大阪交響楽団
【12/4(木)12:00～12/17(水)13:00 申込受付】
※申込多数の場合抽選

WEB ★

文化庁



トークライブ '26 2/6 金 開演19:00 大スタジオ

自由席 ¥3,000

マーキー FreeStyle カルチャー Talk 2



昭和・平成・令和のポップカルチャーをラジオの世界から発信し続けてきた伝説のDJマーキーが、今、気になるゲストを招きその魅力に迫る90分! 注目の第2回ゲストは、人間味あふれる作風で大人も子どもも魅了する絵本作家の長谷川義史。おしゃべりしながら筆の向くままに描く大人気のライブペインティングもお楽しみに♪

- ホスト／マーキー ● アシスタント／板東さえか ● 音楽DJ／オガワジュンソウ

◎主催／フェニーチェ堺
◎協力／株式会社キッスコーポレーション
◎後援／FM COCOLO ◎企画／株式会社山川徳久事務所

【チケット発売中】

WEB 電話 窓口

Pコード658-606
Lコード56290



文楽 '26 1/17 土 時間未定 文化交流室

自由席 ¥1,500

鑑賞が3倍楽しくなる! ワカル文楽 観る前セミナー



※写真は以前のセミナーの様様

物語を知ってから観る人形浄瑠璃は、楽しめること間違いなし! 事前にちょっと知っただけでフェニーチェ文楽が3倍楽しめます!

- 講師／東晴美(群馬県立女子大学講師、日本女子大学学術研究員)
- ゲスト／桐竹勘十郎(人形浄瑠璃文楽座・人形遣い)

◎主催／フェニーチェ堺
◎協力／株式会社コテンゴテン

※詳細は決まり次第ホームページにて発表

WEB 電話 窓口

文化庁

文楽 '26 3/1 日 時間未定 大ホール

全席指定 料金未定

THE フェニーチェ文楽



※写真は昨年度の「THEフェニーチェ文楽」公演の様様

人形遣いの桐竹勘十郎(人間国宝)の企画で開催する、THEフェニーチェ文楽。朗々と響きわたる太夫の地声に、哀切に満ちた太棹のつま弾き、人と見まごうばかりの繊細な人形の動きと、表現技術の粋を集めた大阪の伝統芸能に酔いしれてください。

- 出演／桐竹勘十郎 ほか

◎主催／フェニーチェ堺

※詳細は決まり次第ホームページにて発表

WEB 電話 窓口

文化庁

落語 '26 2/7 土 開演15:00 小ホール

全席指定 ¥3,500

鳳凰亭落語シリーズ つる子わん丈二人会



東京で完売続出、話題沸騰。

2012年の春風亭一之輔以来、12年ぶりの抜てき昇進で真打ちとなった話題の実力派二人が、フェニーチェ堺に初見参!

華やかさと情熱をあわせもつ林家つる子と、軽快なテンポとユーモアで魅了する三遊亭わん丈が繰り広げる、今まさに旬の江戸落語は必見です。

- 出演／林家つる子、三遊亭わん丈

◎主催／フェニーチェ堺
◎協賛／セルビスグループ

【チケット発売中】

WEB 電話 窓口

Pコード537-779
Lコード56212



落語 '26 3/8 日 開演15:00 小ホール

全席指定 ¥3,500

鳳凰亭落語シリーズ 桂 春蝶 独演会

フェニーチェ堺初登場の桂春蝶。今回は歌舞伎や文楽でおなじみの「仮名手本忠臣蔵」を特集します。心ゆさぶる語り口調と華やかな高座でますます人気を高める春蝶ならではの『中村仲蔵』を、どうぞご堪能ください。

- 出演／桂春蝶、笑福亭喬路



◎主催／フェニーチェ堺
◎協賛／セルビスグループ
◎制作協力／クリエイティブワズ

【11/22(土)チケット発売】

WEB 電話 窓口

Pコード538-317
Lコード55832



ミュージカル '26 3/18 水 時間未定 大ホール

料金未定

DAIONミュージカル



※2024年度の公演の様子

大阪音楽大学ミュージカルコース「DAIONミュージカル」公演を開催。

詳細は12月下旬にホームページ等で発表予定です。

※本プログラムはフェニーチェ堺が舞台芸術や劇場運営を志す学生に向けて実施するインターンシップの一環として行うものです。

◎主催／フェニーチェ堺、さかいステージサービス
◎共催／大阪音楽大学、大阪音楽短期大学部、DAION座

【1月発売予定】

WEB 電話 窓口

クラシック '26 3/29 日 開演14:00 大ホール

全席指定 S¥14,000 A¥12,000 B¥9,000 C¥7,000

辻井伸行×清水和音 究極の協奏曲コンサート (ラフマニノフ・スペシャル)



最高のソリスト! 最高のオーケストラ! そして最高の名曲!

- 指揮／沼尻竜典
- 管弦楽／読売日本交響楽団
- 曲目／ラフマニノフ:ピアノ協奏曲 第2番(ピアノ 辻井伸行)
ピアノ協奏曲 第3番(ピアノ 清水和音)

◎主催／ABCテレビ
◎共催／フェニーチェ堺

【チケット発売中】

WEB 電話 窓口



コンサート '26 3/21 土 開演15:00 全席指定 ¥3,800 大ホール

池辺晋一郎がN響レジェンドと贈る 映画・ドラマ・ミュージカルの名曲

NHK教育テレビ『N響アワー』でおなじみの池辺晋一郎&檀ふみが、世界的指揮者と名演を重ねてきたN響のレジェンドたち—N響団友オーケストラとともにお届けするオーケストラコンサート。名曲にまつわるエピソードを交えた、名コンビならではの軽やかなトークとともに、親しみやすく贅沢な時間へとご案内します。

- 指揮・お話／池辺晋一郎
- ご案内／檀 ふみ
- 管弦楽／N響団友オーケストラ
- 演目／マスカーニ:歌劇「カヴァレリア・ルスティカーナ」間奏曲(映画「ゴッドファーザーPARTⅢ」より)、シベリウス:交響詩「フィンランディア」(映画「ダイ・ハード2」より)、池辺晋一郎:大河ドラマ「黄金の日日」(1978)、池辺晋一郎:大河ドラマ「独眼竜政宗」(1987)、ブラウン:ミュージカル「雨に唄えば」、バーンスタイン:「トウナイト」(ミュージカル「ウェスト・サイド・ストーリー」より) ほか

©主催／フェニーチェ堺
【チケット発売中】

WEB 電話 窓口

ぴ ロ e ★ Pコード309-997
Lコード51798



©東京オペラシティ文化財団 撮影:武藤章

演劇 '26 12/5 金 ~7 日 大スタジオ
1/13 火 ~16 金 大ホール

【vol.12】一般¥2,500 U-25(25歳以下)¥1,500
【vol.13 vol.14】一般¥5,000 U-25(25歳以下)¥3,000

フェニーチェ演劇解体新書

講師と参加者が一緒に考え、一緒に試しながら作っていく演劇ワークショップシリーズ。“少し学んで沢山考える”贅沢な時間です。

- 講師／藤井颯太郎(俳優・作家・演出家)

vol.12「初耳ことわざ辞典」
12/5(金)16:00~21:00
言葉遊びから物語をつくろう

vol.13「ANIMAを観察する」
12/6(土)・7(日)13:30~18:30
人形と新作をつくろう
●ゲスト講師／谷口直子(Divadlo501/俳優)

vol.14「タネも仕掛けもあるとして」
1/13(火)~16(金)19:00~21:00
マジック演出を考えよう
●ゲスト講師／JONIO(マジシャン)
※vol.13、14は全日程の参加が必須
※12/4(木)のvol.11「CINEMA発 THEATRE行き」は受付を終了しました

- ◆対象／中学生以上(未経験者歓迎)

©主催／フェニーチェ堺

【申込受付中】

WEB



文化庁



イベント '26 1/31 土 時間10:00~21:00 (1枠55分) 小ホール
¥3,500(1枠)

未来の音楽家応援企画「チャレドリ」 ~Challenging your dreams~



夢に向かって挑戦する音楽家がコンクールに向けて本番に近い環境で練習をしたり、オーディションの審査用動画を撮影することを応援するために、小ホールを時間単位で貸し出します。

- ◆対象／コンクールやオーディションに出場する方
- ※目的外の利用はできません
- ※4歳~中学生は保護者の同伴が必要、3歳以下は入場不可
- ©主催／フェニーチェ堺
- 【12/23(火)10:00受付開始】

【申込方法】 ☎072-223-1000(電話のみ、先着順)

イベント '26 1/13 火 ~20 火 交流・創作ガレリア

入場無料 9:00~20:00(最終入場時間19:30)

ファンキー福助展



江戸の昔から我が国の縁起物を代表する「福助人形」。かつて商店の玄関などに飾られてきましたが、近年はあまり見かけなくなりました。この展示では、堺市が寄贈を受けた貴重な実物資料のなかから、明治・大正期につくられた年代ものや作家もの、京都産や東北産など地域色が豊かなもの、一風変わった変わり種まで、多種多様な福助人形を数十点チョイスし、おもしろおかしく紹介します。とびざりファンキーでフマジメな福助展をお楽しみください。

※1/19(月)は休館

©主催／フェニーチェ堺

イベント 11/29 土 時間11:00~18:00 (影絵上演17:30) 鴛橋公園
入場無料

こども劇場パーク



スーパーボールすくい・射的・スマートボールのミニ縁日に、大阪・関西万博オーストラリア館のワークショップで使われた「やわらか紙」で洋服を作る工作体験、堺で人気の3店舗によるフードコーナーなど、こどもが丸一日夢中になって楽しめるイベントを開催! 地元堺の農家さんによる新鮮野菜の出張販売もあり。17:30からは特設ステージで、アニメーションを思わせる不思議な影絵「影のカーニバル」を上演します。海外でも活躍する影絵カンパニー・望ノ社が、サン=サーンス作曲「動物の謝肉祭」の音楽に合わせて幻想的な世界を描きます。ぜひ、ご家族でお越しください。

※雨天中止

©主催／フェニーチェ堺



アート '26 2/3 火 ~19 木 交流・創作ガレリア

入場無料 9:00~20:00(最終入場時間19:30) ※最終日のみ15:00に終了

〈フェニーチェ堺×ガシバル〉 ディスカバリー!さかい



“街とアートが同居する空間”をテーマのひとつに、歴史と文化が息づく街・堺の〈現在〉が垣間見えるアートなムーブメントをご紹介します企画展。堺東エリアで行われる街バルイベント「第18回ガシバル」(2/17~2/20)の開催期間に合わせ、多彩な展示や参加型企画でお楽しみいただきます。特別展示として、大阪・関西万博で実際に展示された直径2メートルの「大屋根リング模型」の出品が決定! 大屋根リングの設計者・藤本壮介氏の監修も受けた板金製の“工業アート”の迫力を間近でご覧ください。

※2/16(月)は休館

©主催／フェニーチェ堺
©協力／株式会社現代工業

落語 '26 3/24 火 時間未定 多目的室
自由席 料金未定

まちなか落語めぐり

堺を舞台にした創作落語を、堺市出身の落語家・笑福亭喬介が本邦初披露! 思わず訪ねてみたくなる新名所や珍名所が、続々登場します。こんな堺、今まで聞いたことない!?

当日は落語の内容にちなんだ観光スポットマップを配布します。落語を聞いて、堺市堺区をひとめぐりしてみませんか?

- 出演／笑福亭喬介



©主催／フェニーチェ堺

※詳細は決まり次第ホームページにて発表

WEB 電話 窓口

堺市文化振興財団 イベント情報

12/21日 【開演14:00】
梅文化会館 ホール

子どものための 音楽のあるひととき in TOGA

手作り楽器のワーク
ショップとコンサートを一
緒に楽しめる、子ども向
けプログラム。よく耳に
するあの曲を、楽器の
生の音で聴いてみよう！
みんなで合奏体験も！

●トロンボーン／矢巻正輝
●ピアノ／梅田望実



◎開演前ワークショップ「カズー作り」

【時間（予定）13:15～13:45】（12:45受付）

※小学2年生までのお子様は保護者と一緒にご参加ください

※材料にゴムホースを使用するため、アレルギーのあるお子様はご注意ください

全席指定 一般¥1,500 子ども（ワークショップ付）¥500 【チケット発売中】

◎お問合せ／梅文化会館 ☎072-296-0015

【主催】堺市立梅文化会館 【制作協力】公益社団法人 大阪交響楽団

※2歳以下のお子様の入場はご遠慮ください

WEB 電話 窓口 Lコード52100

【その他チケット取扱い】
大阪交響楽団 ☎072-226-5522（平日10:00～17:00）



チケット取扱い

WEB 「sacayメイト」WEB購入

窓口 窓口購入

電話 電話購入

※詳しい購入方法はP02をご参照ください



チケット
ぴあ



ローソン
チケット



イープラス



未就学児
入場不可

ポッドキャストで公演体験！

フェニーチェ堺 after stage

大ホールと小ホールで行われたフェニーチェ堺主
催公演の来場者アンケートの感想を一部抜粋
して紹介する、約10分間の音声配信番組「フェ
ニーチェ堺 after stage」。公演にまつわるフチ
情報や、終演後に出演者から直接うかがったお
話などもお伝えしています。聴取は無料です。



最近の配信内容

- '25 10/22(水)
「ワカテ de ワカル フェニーチェ文楽 vol.6」
- '25 10/14(火)
「鳳凰亭落語シリーズ 春風亭一之輔独演会」
- '25 10/13(月・祝)
「小ホールで愉しむオペラ 晴 雅彦が語る～愛～」
- '25 10/2(木)
「音楽のあるひととき Vol.20
～フィリップ・ジョーンズ・プラス・
アンサンブルの功績～」
- '25 9/27(土)
「チョン・ミョンファン指揮
ミラノ・スカラ座フィルハーモニー管弦楽団
ピアノ：藤田真史」
- 〈特別編〉マーキー×桂南光
「マーキー FreeStyle カルチャー Talk」
アフタートーク



コンサートだけじゃない！ みんなのフェニーチェ

フェニーチェ堺
では子どもたちや地域の
皆様に向けて、毎年様々な
イベントを開催しています。
楽しみながら多様な
文化・芸術に触れることで、
きっと新しい扉が
開かれるはず！

パンフェスタ堺2025

◎2025年10月19日(日) 10:00～15:00

翁橋公園/大スタジオ



初出店の店も登場して大盛況♪

これまでで最大となる16店舗が出店し、翁橋公園と大スタジオの2会場に拡大した今年のパンフェスタ堺。雨模様心配されましたが、無事に開催することができました。各店舗おすすめの『推しパン』を求めて、10:00のスタート前からたくさんの方が並んで開場を待ってくださいました。大スタジオ会場では、相愛大学の皆さんによる豪華な声楽コンサートも♪堺のパン屋さんが一堂に会するこの機会を通じて地元の魅力を再発見し、またそれぞれのお店を訪ねてくださいね。

Dance Power 2025 in フェニーチェ堺

◎2025年8月24日(日)

大ホール

強豪校ひしめく堺の地で盛り上がる高校ダンスの祭典



堺市を中心に13校19チームの高校ダンス部が集結。大勢の観客の前で、日頃の練習の成果を披露しました。大ホールの本格的な照明と音響のもとで、各校がそれぞれのカラーで躍動！パブリーダンスで一世を風靡した振付師akaneが振り付けを担当し、毎回の恒例となっているグランドフィナーレのダンスでは、各校から選抜された総勢100人のダンサーが圧巻のパフォーマンスを見せてくれました。終演後には、会場からたくさんの方の応援メッセージも寄せられましたよ♪

ワークショップを始めたい美術家を応援しています！ ——美術ワークショップスタートアップ支援(堺市新進アーティストバンク美術部門対象)——

堺市文化振興財団では、学校、こども園、病院、福祉施設、こども食堂といった地域の様々な場所で、コンサートやワークショップを実施しています。クラシック音楽、オペラ、ジャズ、絵画、造形、能楽、バレエ、コンテンポラリーダンス等の様々なジャンルを取り扱い、経験豊富なアーティストと連携して、受入先と調整しながら企画を提案・実施します。またそうした現場で活躍する若手アーティストの育成支援も行っています。



令和7年度から、若手アーティスト育成支援制度である「堺市新進アーティストバンク」の美術部門登録者を対象に、「美術ワークショップスタートアップ支援」が始まりました。学校やこども園、こども食堂や福祉施設で、いま美術家によるワークショップがどんどん広がっています。けれども、まだ経験したことのない美術家からすると、どうやって内容を考えて、どんな風に活動を始めたいかわからない方もたくさん。堺市文化振興財団では、そんなワークショップに興味を持つ美術家の「最初の一步」を応援するため、材料や本番会場の支援だけでなく、自分が考案した企画を実施するまでのプロセスに財団職員が伴走する制度を立ち上げました。参加アーティストは中谷早希さん、米田湧泉さんの2名。中谷さんは「こども食堂に通うこ



どもたち」、米田さんは「特別支援学級に在籍する児童たち」をそれぞれ対象に設定しました。タイムテーブル、参加者の安全確保、声掛けの仕方等、財団職員もアドバイスしつつ、中谷さん、米田さんのやりたいことを実現するためのサポートを意識しました。本番では、実際の学校やこども食堂には行きませんが、想定に近い環境を作り、財団職員や堺アーツカウンシルのプログラム・オフィサーがワークショップ参加者となる形で、模擬本番(ランスルー)が開催されました。実施後の振り返りでは、実際にやってみないと気づけなかったことがたくさん共有されました。これを機に、今度は実際の現場でもどんどん挑戦していただければ嬉しいです。是非、中谷さん、米田さんの応援をよろしく願いいたします。



夏の子どもワークショップDAY 2025

◎2025年8月19日(火) 13:00～16:00

大スタジオ、多目的室ほか



夏休みはフェニーチェ堺で楽しいアート体験☆

フェニーチェ堺の夏には欠かせない、こども向けイベントを今年も実施。たくさんのお友達が遊びに来てくれました！〈アーティストのアサダワタル〉と一緒にフェニーチェ堺館内を探索しながらラジオ番組をつくるワークショップや、〈紙芝居屋のガンちゃん〉とオリジナルの紙芝居をつくるワークショップ、地域から集めた不用品を素材にアートを体験する〈スタジオぐるり〉のハイクワイワークショップのほか、大学の部活動やサークルのお兄さん・お姉さんと工作を楽しむ大スタジオほかも盛況でした。

だーれが描いた？ なーにを描いた？ 表現のフシギ展

◎2025年9月10日(水)～21日(日) 9:00～20:00

交流・創作ガレリア



知的・発達障がい児(者)に向けての劇場体験プログラム「劇場ってたのしい! 2025 in フェニーチェ堺」の開催(9/20、大ホール)に合わせ、障がいのある人が創作したアート作品を展示。関西をリードする「やまなみ工房」と「たんぼの家」に加え、地元・堺の「ユウの家」から、20点を超えるアメイジングなアートがやってきました♪作品の音声解説や、やまなみ工房施設長・山下完和氏とたんぼの家理事長・岡部太郎氏による対談も配信して、アートを通じた障がい者の社会参加についても考える機会となりました。



SACAY TERRACE SALTO

フェニーチェ堺での公演鑑賞の前後に立ち寄れる、イタリアンレストラン「SACAY TERRACE SALTO (サカイトラス サルト)」。

- 営業時間 / 11:00~22:00 [ランチ] 11:00~15:00 (l.o.) [ディナー] 17:00~21:00 (l.o.) [カフェ] 11:00~21:00 (l.o.)
- 席数 / 店内約90席 テラス20席 (テイクアウトあり)



堺のまちひと

Town & people

MAP 01

丸市菓子舗

代々受け継がれる匠の技で和菓子に託す堺の矜持と記憶

取材・文 / 岩本和子 写真 / 佐藤純子

千 利休ゆかりの堺旧市街で、明治28年に創業した和菓子店「丸市菓子舗」。利休の愛用した納屋判と竹判を写したお菓子「利休古印」や、千利休が珍重した名碗「斗々屋」をそのまま再現した実物大のお饅頭「斗々屋茶碗」など、茶の湯文化に根差した銘菓を丁寧に誂え、「斗々屋茶碗」は平成14年度の全国菓子博で最高位・名誉総裁賞を受賞するなど、堺の誇りを和菓子に託しています。「丸市菓子舗」の要は、代々受け継がれている「自家製餡」と店主の野間耕三さん。「幼い頃、近所の方に野間さんとお菓子は何を食べてもおいしいねと言われ、子ども心に誇りがあったんです」と目を細めます。餡は用途や季節に合わせて甘さや硬さ、水分を調整。年間で約30種の餡を炊き分けるという丁寧な仕事ぶりが、数々の賞をもたらしました。四季の上生菓子は200種類。顔の見える商いを大切に、茶席や地域の催事の導線づくりにも心を配り、日々の暮らしに「一服の上品さ」を添えています。近年は、青大豆餡と白玉で仕立てた堺の名物「くるみ餅」を缶入りにすることで日持ちの課題を解消。



遠方から買い求める客が増え、贈答にも使いやすいと好評です。「名古屋より北東は、(枝豆餡の)ずんだ文化圏で、くるみ餅とは豆の種類も作り方も異なります。時おり、その地域の方が大阪に来た際に、おいしいと言って買って帰ってくださるのが励みです」と野間さん、柔らかな笑顔を浮かべます。「子どもたちからの依頼は断りません」と、学校や子ども食堂の依頼に応じて、和菓子づくりの体験や茶の湯体験のサポートも続けています。地域と連携して年に数回の製造体験を設けることで、和菓子と

茶の湯の入り口を次世代へと手渡しています。また、地域外への発信にも積極的。インテックス大阪の国際観光イベントでは、4日間の実演と体験ブースを担当。さきの大阪・関西万博でも、生菓子体験を受け持ちました。戦前まで店は、すぐ近くの堺山之口商店街にありました。野間さんは、こう語ります。「『さかい利品の杜』から商店街へ、人の流れを意識しています。堺まつりでも商店街まで回遊してもらい、堺山之口商店街の良さを感じてもらえればうれしいですね」。

丸市菓子舗 ☎072-233-0101 〒590-0952 大阪府堺市堺区市之町東1-2-26
● 9:00~18:00 ※土・日は9:00~17:00 ● 無休

寄り道 ふえに~ちえ

MAP 02

取材・文 / 岩本和子 写真 / 佐藤純子

JUNE COFFEE 大阪店

〒590-0065 大阪府堺市堺区永代町1-1-13
● 年末年始休 ● Pあり ● 9:00~17:00

詳しくは Instagram をご覧ください



歴史を刻む赤レンガのカフェで香り豊かなカフェラテを楽しむ

フェニーチェ堺から南西へ徒歩約10分、堺・永代町にある「JUNE COFFEE OSAKA」は、明治後期に建てられたレンガ造りの建物を改装したベーカリーカフェです。建物は、かつてレンガを製造していた工場の名残をとどめ、重厚な赤レンガの外観が街並みに趣を添えています。店内は、モスグリーンの壁とレンガのコントラストや、スタンドグラスが印象的。2階のイートインスペースも広々としており、船室を思わせる丸窓から爽やかな光が差し込み、どこを見ても絵になる空間です。パリスタの國吉さんが淹れるコーヒーも、店の顔です。「うちはリストレットを使ったカフェラテにしています。エスプレッソの中でも一番おいしい

い部分を詰めたもので、コーヒーとミルクの調和が最もきれいに味わえると思います」。豆の状態や気温に合わせてマシンを細かく調整するという丁寧な仕事が、香り高い一杯を生み出しています。棚には、「塩パン」(290円)や「塩バターメロンパン」(350円)、「MACHA」(280円)など、約30種類の中から、その日の「スタメン」が並びます。具材も全て手づくり。焼きたての香りに癒されます。観光で立ち寄る人や地元の常連など、幅広い世代に愛されているそうで、「遠方から来られるお客さまも多いですね」と國吉さん。歴史ある空間が、訪れる人の日常を優しく彩ります。



こちらの誌面をご持参いただき、お会計1,000円以上のお客様に、「ドリップバッグ or ステッカー」のいずれか1つプレゼントいたします!

※クーポンのご利用は2026年3月まで何度でも利用可能

